

介護福祉士のリーダー向け研修 認定介護福祉士養成研修受講要件研修

# 介護福祉士ファーストステップ研修

開催要綱

## 1. 目 的

基礎的な業務に習熟した介護福祉士を対象として、的確な判断、対人理解に基づく尊厳を支えるケアが実践でき、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係として任用することを期待できるレベルの視点や技術を有する職員を養成する。また、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係への役割任用の有無にかかわらず、できるだけ多くの介護福祉士が受講し、資格取得ルートの違い、業種や各職場でのケアの理念・実務環境の違いによる経験・能力の違いを補完し、ケアの理念、職業倫理、たゆみなく自己研鑽に向かう行動等の共通の能力基盤を確立するとともに、キャリアについての展望を持つことを目的とする。

2. 主 催 公益社団法人日本介護福祉士会／一般社団法人北海道介護福祉士会

3. 実施期間 令和6年6月15日(土)～令和7年1月26日(日)までの全16日間(3領域・別掲)

4. 開催形式 zoom オンライン

## 5. 受講要件

- (1) 介護福祉士資格取得(登録)後、2年以上の方で、介護福祉士基本研修(旧初任者)研修受講修了者
- (2) 介護福祉士基本研修未受講者で介護福祉士資格取得後2年以上の実務経験者
- (3) 本研修を受講するにあたり、必要な視聴環境(パソコン等のハードウェア、ブラウザのソフトウェア等)のネット環境が整っており、パソコン等の準備及び使用して受講できること
- (4) 通信料は受講者負担とさせていただきます。(ご使用の端末のご契約内容等にてご確認ください。)

## 6. 受講定員 30名

- ※ 介護福祉士基本研修受講修了者、未受講者の順で受け付けます。受講決定者にはメールにてご連絡させていただきます。
- ※ 申込者が5名に満たない場合は非開講といたします。非開講の場合は、全額返金致します。

## 7. 受講料

15日間3領域全日程

会 員 80,000円(登録料5,000円含む) 非会員 170,000円(登録料5,000円含む)  
賛助会員施設の職員が受講する場合 90,000円(登録料5,000円含む)

## 8. 支払い方法

- ・ 受講決定者には、受講決定通知書に振込先等を記載いたしますので、期日までにお振り込み下さい。
- ・ 振込手数料は、受講希望者にてご負担下さい。
- ・ お振込み後、受講のキャンセルはできかねますので、ご了承下さい。

## 9. 介護福祉士会会員の方は、研修受講券使用対象研修です。

- (1) 修了について(下記(1)～(3)の全てを満たす必要があります。)
- (2) 全15回の講義受講+リエンションに加え、全科目の事前レポートと事後レポートを締切日までに提出する。
- (3) レポートは各科目の講師が、S・A・B・C・Dの評価基準で行い、D評価は再提出の場合もあります。
- (4) 公益社団法人日本介護福祉士会より提示される修了課題を締切日までに提出し評価の上、修了を認定します。
- (5) 申し込み後、又は受講途中で、都合により受講できない場合  
受講開始日から3年以内に、全領域の受講終了が修了要件です。

## 10. お申込み

QRコードまたは、URLを読み込んで、一般社団法人北海道介護福祉士会事務局へ申込下さい。

申込締切 **5月19日(日)** <https://forms.gle/1fdzvXr7Q3c9KBzi9>

## 12. 備 考

- ・ 本研修は、「生涯研修制度」のポイント対象になっております。
- ・ ポイント数は、174ポイント(232時間です)※全過程終了後ポイント附与いたします。
- ・ 個人情報の取扱いにつきましては、本研修のみの使用とさせていただきます。

## 13. 問い合わせ先【業務時間 月・火・木 13:00～17:00】

- ・ 一般社団法人北海道介護福祉士会事務局 〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1-10 かでる2・7 4階  
TEL・FAX 011-222-5200 メールアドレス [info@hokkaido-kaigo.jp](mailto:info@hokkaido-kaigo.jp)



11. 研修プログラム ※日程が変更になる場合があります。

オリエンテーション 『課題(レポート)作成と方法と実践(仮)』【公開講座】	6月15日(土) 13:00～17:00	
講義時間	9:30～17:00	
Ⅰ「ケア」領域	①『利用者の全人性・尊厳の実践的理解と展開』【公開講座】	7月13日(土)
	②『介護職の倫理の実践的理解と展開』	8月3日(土)
	③『ケア場面での気づきと助言①』	8月31日(土)
	④『ケア場面での気づきと助言②』	9月1日(日)
	⑤『コミュニケーション技術の応用的な展開①』	9月14日(土)
	⑥『コミュニケーション技術の応用的な展開②』	9月28日(土)
Ⅱ「連携」領域	⑦『家族や地域支援力の活用と強化』	10月5日(土)
	⑧『職種間連携の実践的展開』	10月19日(土)
	⑨『観察・記録的的確性とチームケアの展開』	11月2日(土)
Ⅲ「運営管理基礎」領域	⑩『セーフティマネジメント』	11月16日(土)
	⑪『チームのまとめ役としてのリーダーシップ』	11月30日(土)
	⑫『問題解決のための思考法』	12月7日(土)
	⑬『介護職員の健康・ストレス管理』	12月15日(日)
	⑭『自職場の分析』	12月22日(日)
	⑮『総合学習』	1月26日(日)

12. 生涯研修体系

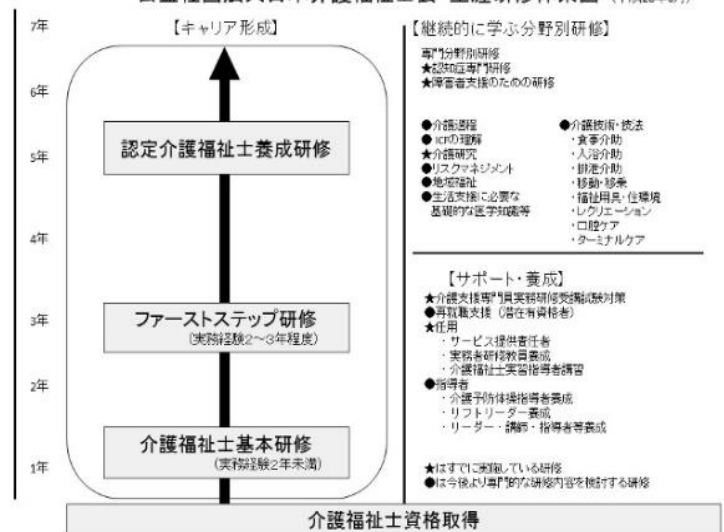
ファーストステップ研修は認定介護福祉士につながる研修

本研修は、下記に示す「認定介護福祉士研修」の受講要件にある、要件イの介護職員を対象にした現任研修の100時間以上の受講歴として認められ、要件ウの「機構の定める研修」として位置付けられており、レポート課題又は受講試験が免除となります。つまりファーストステップ研修は要件イとウを満たすこととなります。(尚、認知症介護指導者養成研修の修了者も同様の扱いになります。)

【参考】認定介護福祉士研修認証基準第2条(3)受講要件(1) 次のアからウのいずれをも満たしていること。

- ア. 介護福祉士資格取得後の実務経験5年以上(実務経験の考え方は介護福祉士国家試験の受験資格に準ずる)
  - イ. 介護職員を対象とした現任研修の受講歴として、100時間以上の履歴を有していること。
  - ウ. 研修実施団体の課すレポート課題又は受講試験において一定水準の成績を修めていること。ただし、機構の定める研修を修了している場合は免除する。
- なお、レポート課題又は受講試験の実施は、「認定介護福祉士概論」を実施する研修団体において行うこと。

公益社団法人日本介護福祉士会 生涯研修体系図 (平成28年6月)



「認定介護福祉士」は、2015(平成 27)年 12 月から認証・認定が開始となった民間資格です。「認定介護福祉士」の資格取得を目指すみなさんが、日本の介護福祉士をますます発展させていく存在として、大きな期待が寄せられています。

当会ホームページに「ファーストステップ研修」修了者の受講の感想や、介護福祉士としてキャリアを構築していく自分の思いやあり方等のコメントを掲載しております。どうぞご覧下さい。

